

東北復興支援を行うアズ企画設計 キューアンドエーとの賃貸借契約により地域雇用創出を支援

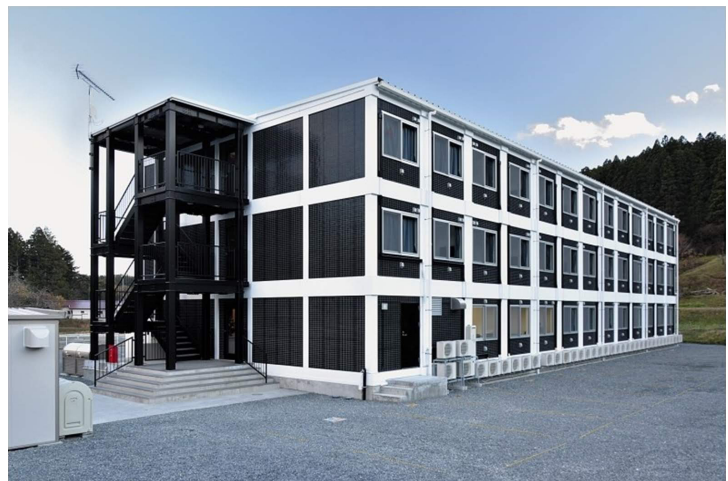
一都三県を中心に不動産事業を行う一方で、東北復興支援を行ってきた株式会社アズ企画設計(本社：東京都千代田区、代表取締役：松本俊人)は、コールセンター事業を展開するキューアンドエー株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役：川田哲男)と賃貸借契約を締結いたしました。この契約により、当社が保有する復興工事作業員向け宿泊施設の一部をコールセンターとして転用し、地域の雇用創出を支援してまいります。

■東北復興支援について

アズ企画設計は、東日本大震災で被災した地域の復興のため、復興事業を行う作業員の宿泊施設が広範囲にわたって不足している中、宿泊施設の建設が復興作業を加速させると判断し、2014年度より岩手県に3施設、宮城県に1施設の合計4施設の宿泊施設を建設、ホテル事業を展開してきました。本宿泊施設は、在来工法と比べて大幅に工期を短縮することが可能なモジュール工法を採用し短い工期で建設した一方で、ゆがみにも強い重量鉄骨を採用しており、耐震性・耐久性・遮音性・断熱性に優れ、東日本大震災の復興事業を行う作業員向けの宿泊施設として多くの作業員の方々に宿泊していただいております。復興の一助を担うための宿泊施設として、十分な役割を果たしてきました。

一方で、震災から10年が経過し、復興工事そのものが完了しているエリアもあります。

当社は、モジュール工法の再利用(分割・移設)可能な特性を生かすことで、引き続き復興支援への貢献はまだまだ可能だと考えております。



▲モジュール工法で建設されたホテル

■今回の取り組みについて

当社はキューアンドエー株式会社と、2021年12月1日に賃貸借契約を締結しました。同社との協力体制により、上記宿泊施設の一部をコールセンター(2022年2月開設予定)として活用することで、周辺地域の雇用創出に貢献いたします。

《今後の展開について》

東北地方に設置している復興工事作業員向け宿泊施設は他にもあり、本件を第1号案件としつつ、復興工事が完了したエリアに立地するものは、転用や移転による再活用を企画し、引き続き東北復興支援に貢献したいと考えております。

次の案件が決まり次第、順次公表してまいります。



■キューアンドエー株式会社について <https://www.qac.jp/>

『感動共有企業』を企業理念とし、提供するサービスは「コンタクト(コール)センターサービス」「オンサイト(訪問)サポートサービス」で構成されており、ICTに関するトータルサポートサービスを提供しています。自社サービスとしては「機器補償サービス」やAIチャットBot導入とFAQサイト整備支援サービスを展開し、近年ではメールや電話・Web会議ツールを活用した「インサイドセールス」も受託・運営しています。

住所 : 東京都渋谷区笹塚 2-1-6
代表者 : 川田哲男
事業内容 : コンタクトセンターサービス/BPO サービス/
補償系サブスクリプション型サービスの企画運営/
AI・DXサポート/フィールドサポートサービス

■株式会社アズ企画設計について <https://www.azplan.co.jp>

経営理念である『空室のない元気な街を創る』を念頭に、主要事業である不動産販売事業で収益改善が必要な不動産を取得し、空室の再生、地域の再生、さらには事業・企業の再生へと取り組んでいます。

東京本社 : 東京都千代田区内神田 2-8-4
代表者 : 松本 俊人
事業内容 : 不動産販売事業/不動産賃貸事業/不動産管理事業
証券コード : JASDAQ(スタンダード) 3490

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】
株式会社アズ企画設計 広報担当 MAIL : pressinfo@azplan.co.jp